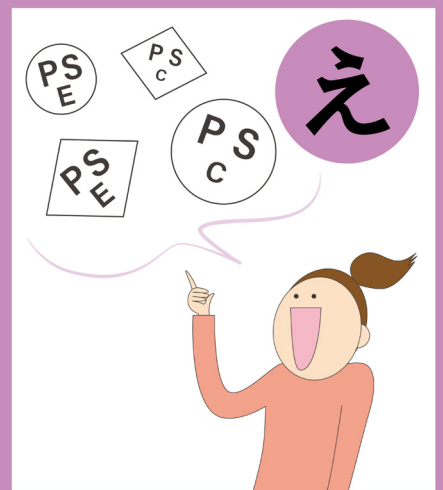
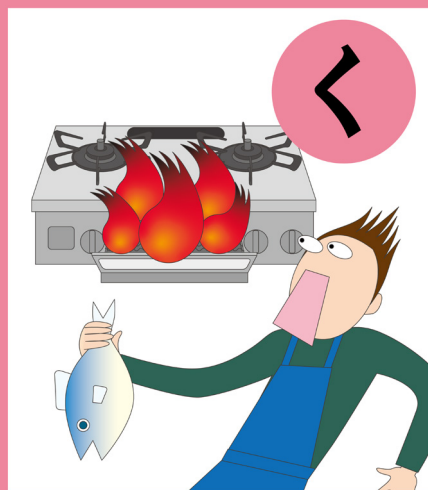
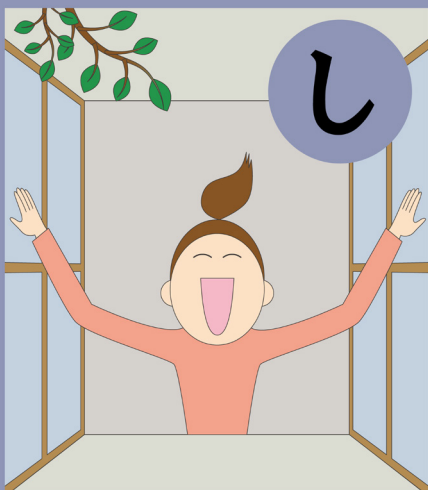
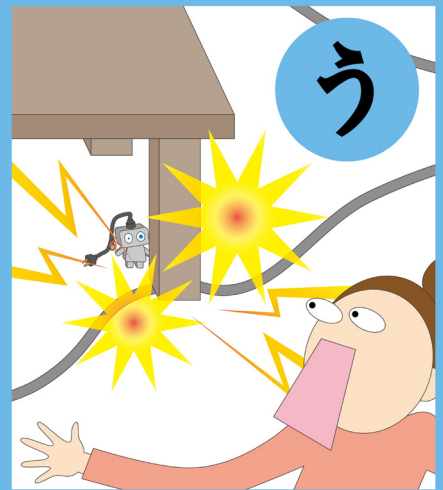
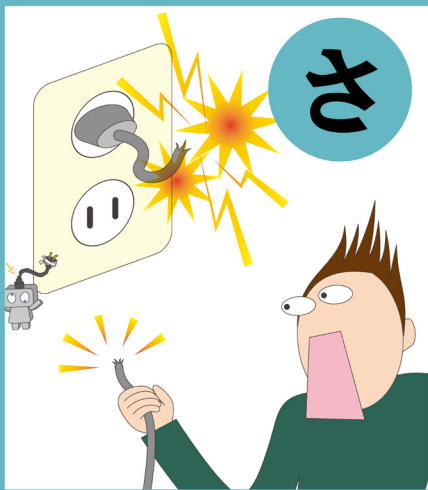
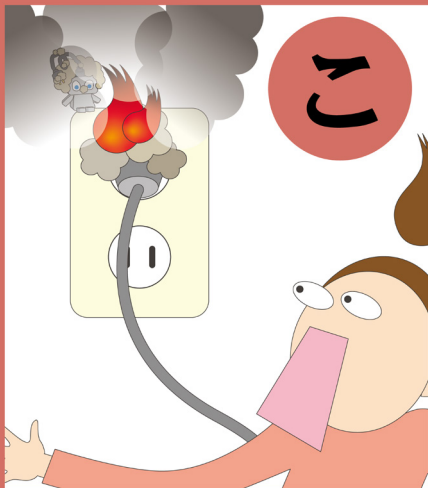
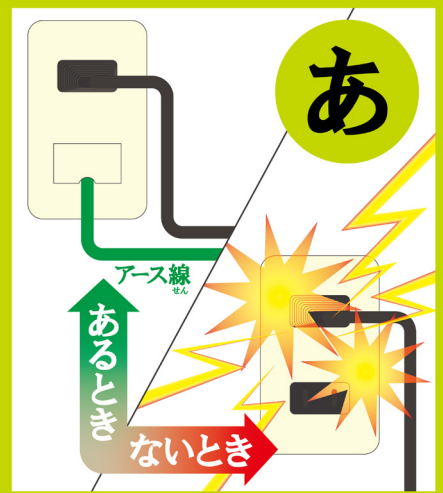




け

電動アシスト自転車（でんどうアシストじてんしゃ）で走り出す時（はしだすとき）、サドルにまたがる前に地面（まへ）をケンケンと蹴（け）って勢（いきお）をつけて乗（の）ると、モーター（きゅう）が急に働（はたら）いて思（おも）わぬ急（きゅう）発（はつ）進（しん）をするので絶対（ぜったい）やめましよう。

お

はしご（はしご）をかける角度（かくど）は、急（きゅう）すぎると人（ひと）とはしご（はしご）が後ろ（うしろ）に倒（たお）れ、ゆるすぎるとはしご（はしご）と人（ひと）が前に倒（たお）れます。75度（ど）がベストな角度（かくど）で安全（あんぜん）です。

あ

洗濯機（せんたくき）や電子レンジ（でんしレンジ）に付（つ）いているみどり色（いろ）の電線（でんせん）です。触（さわ）るとビリビリと感電（かんでん）するような故障（こしょう）が起（お）きても、アース線（せん）を付（つ）けておけば感電（かんでん）から守（まも）ってくれます。

こ

電源（でんげん）プラグ（プラグ）をコンセント（コンセント）に差（さ）したままで、ほこりが溜（た）まっていませんか。掃除（そうじ）をせずに放（ほう）っておくと、原因（げんいん）で火事（かじ）になることがあります。「トラッキング現象（げんしやう）」と言（い）います。

か

ボンベ（ボンベ）には液体（えきたい）と気体（きたい）のガス（ガス）が入（い）っています。ガス（ガス）トーチ（トーチ）からは気体（きたい）のガス（ガス）だけが吹（ふ）き出（だ）すしくみですが、逆（さか）さで使（つか）うと液体（えきたい）も一（いっ）緒（しょ）に出（で）てきて、炎（ほのお）が巨大（きょだい）化（か）して危（き）険（けん）です。

い

ペット（ペット）に留守番（るすばん）をお願（ねが）いする時（とき）は、いたずらして火（ひ）をつけないように、ガス（ガス）こんろ（こんろ）の押（お）しスィッチ（スイッチ）は必ず（かならず）ロック（ロック）しておこう。

さ

電源（でんげん）プラグ（プラグ）をコンセント（コンセント）から抜（ぬ）くときは、電源（でんげん）コード（コード）を引（ひ）つ張（は）って抜（ぬ）いてはいけません。電源（でんげん）コード（コード）の中（なか）の電線（でんせん）が切（き）れたりして事故（じこ）の元（もと）とな（な）らなければならず、必ず（かならず）電源（でんげん）プラグ（プラグ）を持（も）って抜（ぬ）きましょう。

き

脚立（きやだち）には乗（の）ると倒（たお）れやすい方（ほう）向（こう）があります。絵（え）札（ふだ）のよう（よう）す（す）な（な）り（り）の（の）様（よう）子（す）がま（ま）さにそ（そ）の（の）例（れい）です。脚立（きやだち）にまたが（また）って作（さ）業（ぎやう）をしないよう（よう）に、大人（おとな）にそ（そ）と教（おし）えてあげ（あげ）よう。

う

電源（でんげん）コード（コード）は、家具（かぐ）やいす（いす）で踏（ふ）まれたりして、中（なか）の電線（でんせん）が切（き）れかけたり電線（でんせん）同（どう）士（し）がく（く）つ（つ）いたりして、ショート（ショート）して火（ひ）花（はな）が散（ち）り、最（さい）悪（あく）火事（かじ）も起（お）きていま（いま）す。

し

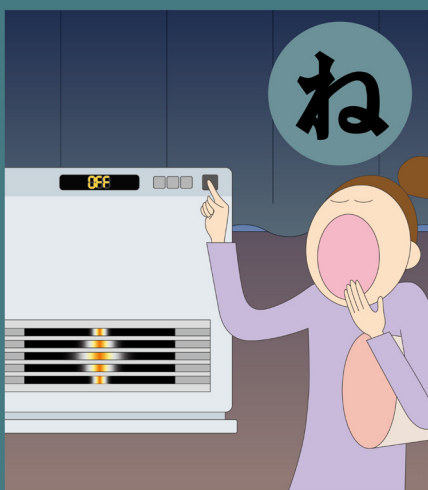
石油（せきゆ）（ガス）ストーブ（ストーブ）、石油（せきゆ）（ガス）ファンヒーター（ファンヒーター）を使（つか）うときは、1時間（じかん）に1回（かい）は、窓（まど）などを開（あ）けて数（すう）分（ふん）間（かん）、空（くう）気（き）を入（い）れかえましよう。一（いっ）酸（さん）化（か）炭（たん）素（そ）（CO）中（ちゆう）毒（どく）の危（き）険（けん）があら（あら）います。

く

グリル（グリル）で脂（あぶら）の多（おほ）い魚（さかな）や鶏（とり）を調（ちよう）理（り）すると汚（よご）れやすいけど、焼（あ）き網（あみ）の上（うへ）にアルミ箔（はく）を敷（し）いて使（つか）うのはダメ（だめ）です。よ。食（しょく）材（ざい）から出（で）た脂（あぶら）が下（した）に落（お）ちず、アルミ箔（はく）に溜（た）まって燃（も）え出（だ）します。

え

絵（え）札（ふだ）に書（か）かれた安全（あんぜん）マーク（マーク）の付（つ）いてい（い）る製（せい）品（ひん）は、国（くに）が決（き）めた安全（あんぜん）基（き）準（じゆん）に從（したが）って作（つく）られていま（いま）す。ど（どの）の製（せい）品（ひん）にど（どの）のマーク（マーク）が付（つ）いてい（い）るか、い（い）ちど調（しら）べてみ（み）よう。



な

食卓を囲んでカセット
こんろで鍋料理をする
ときは、予備や使用済みのガスボンベ
は、こんろの近くやストーブの近く
に置いてはダメですよ。熱せられて
最悪、爆発します。

ち

自転車の近くに、こども
が一人で近づかないよ
うに周りの人は注意しましょう。
チェーンや車輪に手指を入れて
巻き込まれるかもしれません。
とっても危険！

す

潤滑油スプレー缶の中
には燃えやすいガスが
入っています。絵札のように、動い
ているシュレッダーの中に向けて
吹きかけると、電気の火花で爆発
します。

に

消防士さんから聞いま
した。もし火事が起き
てしまつて、炎が背丈を超えた
ら、消火をやめて逃げましょう。
まずは命が大事！

っ

カセットこんろなどで
使った使用済カセット
ボンベは、ガスを使い切つてから
捨てましょう。残っていると、ゴミ
収集車の中で破裂したり燃えた
りして危険です。

せ

冬の洗濯物は、早く乾く
からとついついストーブ
の上で干したくなりますね。でも
絶対ダメですよ。もし洗濯物が
ハンガーから外れてストーブの
上に落ちたら火事になりますよ。

ぬ

電源プラグをコンセント
から抜き差しするとき
は、濡れた手でしてはいけません。
手についた水分に電気が流れて
ビリビリ感電する危険があります。

て

天ぷらなどの揚げ物
調理中はこんろのそば
から離れないでね！離れている
間に天ぷら油の温度が370℃を超
えると発火します。

そ

部屋の中に伸ばした
テーブルタップ、延長
コード、マルチタップは、ほこりが
原因で火事になることがあります。
「トラッキング現象」と言います。
だからこまめに掃除してね。

ね

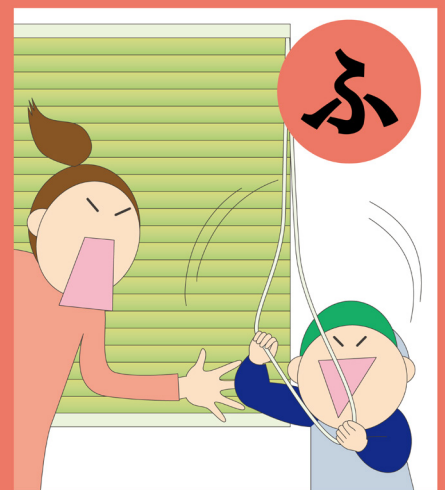
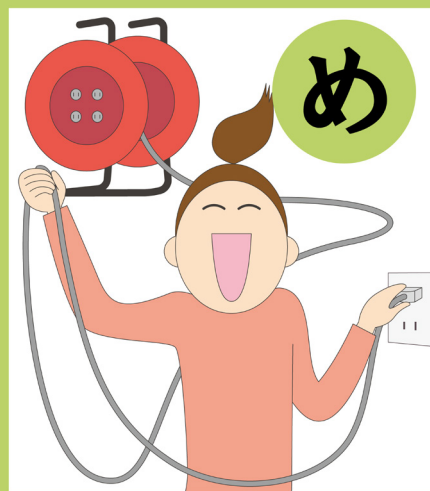
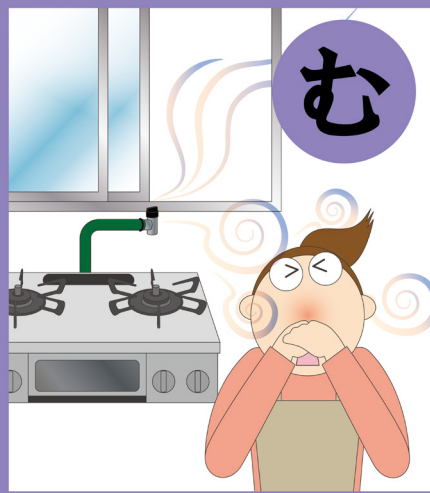
寝ている間に、電気製品
の思わぬ動作で火事に
ならないように、使っていた電気
製品は電源を切ったかどうか
確認しよう。

と

トースターの底には
引き出し式のパンくず
トレイがついています。こまめ
に引き出して掃除しましょう。
放っておくと、溜まったパンくず
が燃え出します。

た

踏切内で車輪がはまっ
たりして動けなくなっ
た人を見かけたら、ためらわず
に踏切の非常ボタンを押しま
しょう。



む

ガスこんろにつなぐ、ガスのホースが古くなったり接続が不十分だったりするとガス漏れする可能性があるので点検をしましょう。ガス漏れ警報器はちゃんと付いているかな？

へ

ベビーカーの中には、タイヤに空気を入れるタイプのものがあります。空気の入れすぎでタイヤが破裂して怪我をする事故が起きています。入れすぎ注意！

の

1cmほどの小さな粒が、水に入れると4cmほどの大きさに膨らむ「水で膨らむボール」が売られています。誤って飲み込むと膨らんで腸が詰まる事故が起きています。

め

コードをくるくる巻いたまま、たくさんの電気製品をつなげて同時に使ってしまうと、コードがアッチチチになっで危険です。延ばして使うことを心がけましょう。

ほ

「熱い」と、カセットボンベやモバイルバッテリーは破裂・発火のおそれがあります。暑い場所や日なたでの保管や使用は要注意！

は

モバイルバッテリーや小型のモバイル製品にはリチウムイオン電池が使われています。気にせずに一般ゴミとして捨ててしまうと、ごみ収集車が火の海に！

も

石油ストーブ、石油ファンヒーターには「灯油」を使います。でも間違つて「ガソリン」を入れてしまつて火事になる事故が多く起きています。

ま

家を建てて古くなると、窓のサッシも動きが悪くなったり壊れたりしやすくなります。不具合を放っておくと予期せぬ怪我をするかも。日頃の点検が大事です。

ひ

料理をしているときは、こんろのそばから離れないで！鍋の中の温度が急上昇。火事になっちゃうかもしれないよ！

や

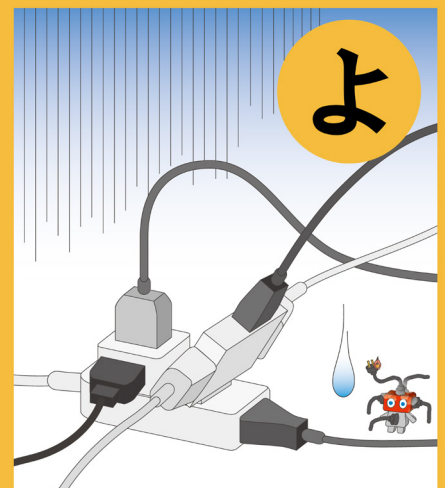
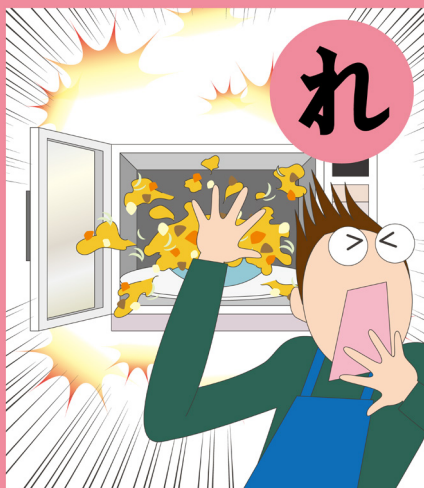
モバイルバッテリーなどに使われるリチウムイオン電池は、劣化すると中に可燃ガスが溜まり電池の胴体が膨らんできます。発火するかもしれないので使うのはやめよう。

み

みんなも「ひやり」や「はっ」とした経験はたくさんあるでしょう。その経験から「これからは注意しよう」と気づくことが大切です。この絵札を参考にして勉強しよう！

ふ

窓にブラインドを付けているうちでは、操作のひもにこどもが触らないように、手の届かないところに結ぶなどしておきましょう。首からんで窒息する事故が起きています。



る

ペットの犬や猫にお留守
を頼むときは、押しボ

タンスイッチをONにされないよ
うに、ボタンやスイッチのロック
は確実に！

ゆ

電子レンジには温めて
はいけない食品があり

ます。中身が膜などで包まれている
食品は破裂することがあるので
要注意！ ゆで卵、たらこ、栗、
いか、などなど…

れ

牛乳やとろみのある
食品を電子レンジで温

めると、取り出したときの軽い
衝撃で急に容器から噴き出す
「突沸（とつぷつ）」現象が起こるこ
とがあります。ちよつとご用心！

よ

絵札のような状態を
「たこ足配線」と言いま

す。一度にたくさん電気製品を
使うとテーブルタップが発熱し
ます。

ろ

自転車のハンドルに傘を
かけて運転していると、

車輪に傘が巻き込まれて転倒
するなどの危険があります。傘を
さして、片手で自転車に乗るのも
危ないですよ。

ら

除雪機は、安全のためハン
ドルにある安全レバーを

握らないと走り出さないようにで
きていますが、楽をしようと安全
レバーをハンドルに紐で結んで使っ
ていて暴走事故に！

わ

製品のトリセツ（取扱
説明書）には使い方や

注意事項がたくさん書かれてい
ます。勝手な思い込みで使ってし
まうと、思わぬ事故を招きます。
使う前にまず読みましょう。

り

メーカーが新聞やネット
で広告を出して不具合

のある製品を回収していることが
あり、「リコール」と呼ばれます。
チェックして、リサイクル店やネット
でリコール品を買わないように！